

岩槻城址公園

岩槻区

NO-86



周辺図



視点場 岩槻城址公園

視対象 ハツ橋

所在地 岩槻区太田3-4

都市景観構成要素
 自然景観: 桜
 市街地景観: 岩槻城址公園
 歴史文化景観: ハツ橋
 暮らしの景観: 公園内を楽しむ人々

方向 (視点場から) 北東/南西

景観の特徴
 池から望むハツ橋は城址公園のシンボルである。春には約800本の桜が咲き乱れるなど、季節の草木がハツ橋を効果的に見せる。

アクセス方法

東武野田線「岩槻駅」より徒歩25分
 又は岩槻区コミュニティバス「岩槻城址公園」下車すぐ

撮影年月

2007年4月 午後1時/2007年10月 午後3時

慈恩寺の田圃

岩槻区

NO・87



周辺図



アクセス方法

東武野田線「豊春駅」より徒歩25分
又は岩槻区コミュニティバス「慈恩寺観音」下車、徒歩3分

視点場 慈恩寺の田圃

視対象 十三重の塔

所在地 岩槻区慈恩寺

都市景観構成要素
自然景観: 田圃・ススキ
歴史文化景観: 十三重の塔

方向
(視点場から) 南東

景観の特徴
ススキが生い茂る秋に見た景色。そよ風になびく草木の音を聞きながら、合間から顔を覗かせる玄奘塔を望む。

撮影年月

2007年11月 午後3時

十三重の塔(玄奘塔)

岩槻区

NO.88



<p>周辺図</p>	<p>視点場</p>	<p>十三重の塔(玄奘塔)</p>	
	<p>視対象</p>	<p>夕日</p>	
	<p>所在地</p>	<p>岩槻区慈恩寺</p>	
	<p>都市景観構成要素</p>	<p>自然景観: 夕日 歴史文化景観: 十三重の塔(玄奘塔)</p>	
	<p>方向 (視点場から)</p>	<p>西</p>	
<p>アクセス方法</p>	<p>景観の特徴</p>	<p>午後4時を過ぎると日が落ち始め、空が段々とオレンジ色に染まる。限られた時間ではあるが、玄奘塔からみる夕景は幻想的な姿であり、一日の疲れを癒す景観である。</p>	
<p>東武野田線「豊春駅」より徒歩25分 又は岩槻区コミュニティバス「慈恩寺観音」下車、徒歩13分</p>		<p>撮影年月</p>	
		<p>2007年11月 午後4時</p>	

慈恩寺境内

岩槻区

NO.89



周辺図



視点場 慈恩寺境内

視対象 慈恩寺

所在地 岩槻区慈恩寺139

都市景観
構成要素 自然景観: 桜
歴史文化景観: 慈恩寺

方向
(視点場から) 北北東

景観の特徴 慈恩寺は、天長元年(824)に慈覚大師によって開かれた天台宗の古刹である。また、坂東33ヶ所観音霊場の12番札所でもあることから、境内には参拝や観光に訪れる人々で賑わっている。

アクセス方法

東武野田線「豊春駅」より徒歩25分
は岩槻区コミュニティバス「慈恩寺観音」下車
ぐ

又
す

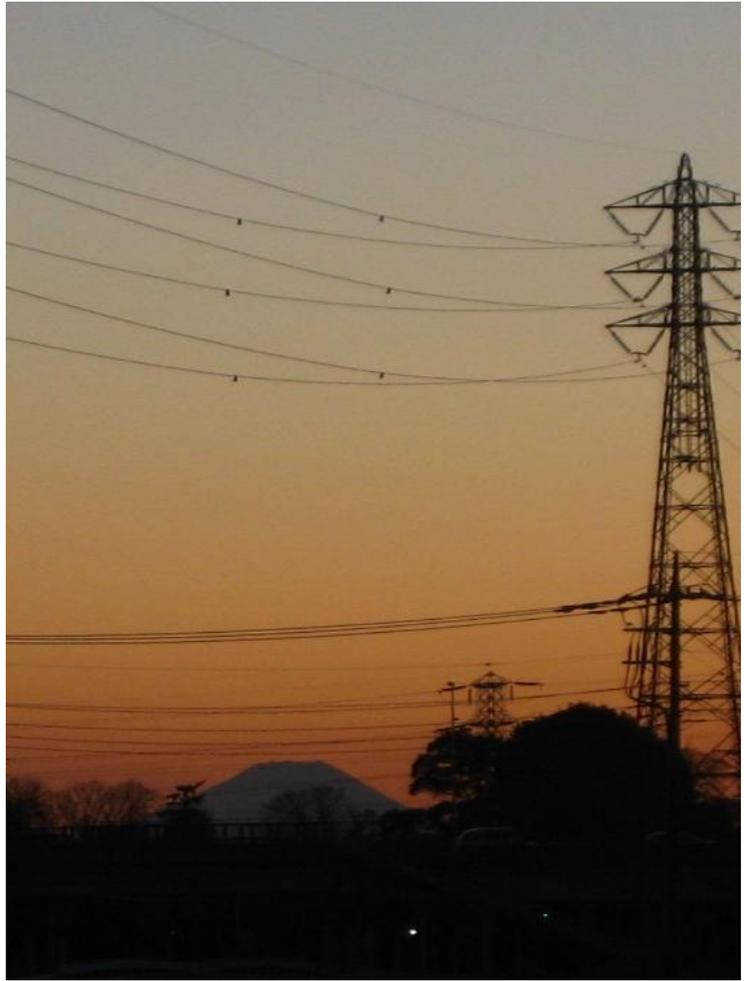
撮影年月

2005年9月 午後2時 / 2007年4月 午後1時

綾瀬川・並木周辺

岩槻区

NO.90



<p>周辺図</p>	<p>視点場 綾瀬川・並木周辺</p>
	<p>視対象 富士山</p>
<p>アクセス方法</p>	<p>所在地 岩槻区並木1丁目</p>
<p>JR「大宮駅」東口よりバス、岩槻駅行き「大橋」下車、徒歩10分</p>	<p>都市景観構成要素 自然景観：富士山・夕日 市街地景観：見沼区の街並み</p>
<p>方向 (視点場から)</p>	<p>南西</p>
<p>景観の特徴</p>	<p>東武野田線と綾瀬川が交わる周辺から見る富士山。季節によって様々な姿を見せる。鉄塔や電線類が視界に入るが、東武野田線の車窓からも、冬の快晴時には綺麗な富士山が見えるだろう。</p>
<p>撮影年月</p>	<p>2008年1月 午後5時</p>

綾瀬川・並木周辺

岩槻区

NO・91



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」東口よりバス、岩槻駅行き「大橋」下車、徒歩10分

視点場 綾瀬川・並木周辺

視対象 見沼区の田圃

所在地 岩槻区並木1丁目

都市景観構成要素 自然景観：見沼区の田圃
市街地景観：見沼区の街並み

方向 (視点場から) 西

景観の特徴 区界から見る、見沼区の田圃。広大な自然が残るこの風景は、季節によって様々な表情に変化する。

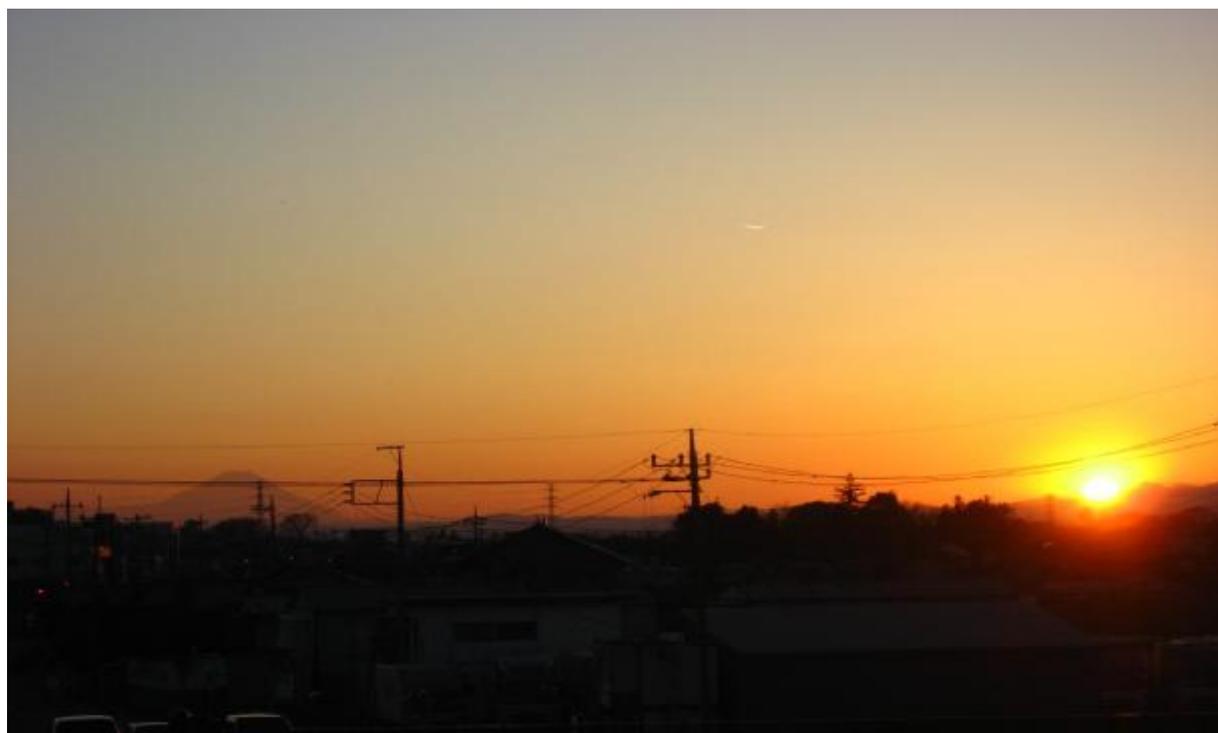
撮影年月

2008年1月 午後5時

箕輪橋(東北自動車道・国道122号橋上)

岩槻区

NO・92



周辺図



アクセス方法

東武野田線「岩槻駅」よりバス、小児医療センター行き「箕輪」下車、徒歩10分

視点場 箕輪橋(東北自動車道・国道122号橋上)

視対象 富士山

所在地 岩槻区岩槻

都市景観構成要素 自然景観:富士山・夕日
市街地景観:箕輪橋・見沼区の街並み

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 東北自動車道をまたぐ箕輪橋からの富士山。岩槻区と見沼区を結ぶ箕輪橋は交通量が多いため、多くの人々がこの景観を目にするだろう。市街地景観の中に浮かぶ富士の光景は面白い。

撮影年月

2008年1月 午後5時

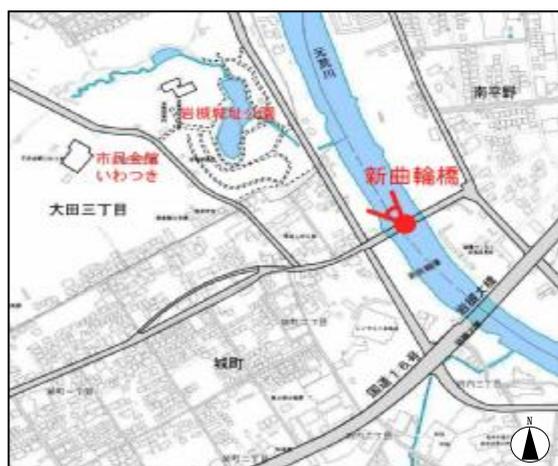
新曲輪橋

岩槻区

NO.93



周辺図



アクセス方法

岩槻区コミュニティバス「岩槻城址公園」下車、徒歩7分

視点場 新曲輪橋

視対象 元荒川(岩槻橋方向)

所在地 岩槻区南平野

都市景観
構成要素 自然景観:元荒川

方向
(視点場から) 北西

景観の特徴 新曲輪橋から見る元荒川は、のどかでどこか懐かしさを感じる。夕日に染まる景色はより美しい。

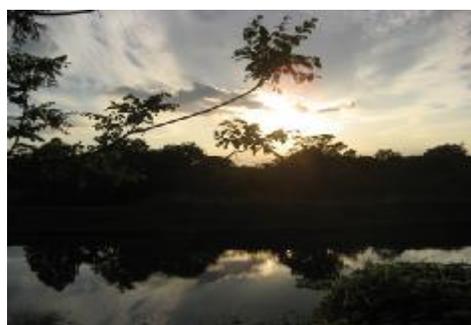
撮影年月

2007年11月 午後4時

県道大野島越谷線

岩槻区

NO・94



<p>周辺図</p>	<p>視点場</p>	<p>県道大野島越谷線</p>
	<p>視対象</p>	<p>元荒川(岩槻橋方向)</p>
	<p>所在地</p>	<p>岩槻区大野島</p>
	<p>都市景観構成要素</p>	<p>自然景観:元荒川・土手</p>
	<p>方向 (視点場から)</p>	<p>北西</p>
<p>アクセス方法</p>	<p>景観の特徴</p>	<p>元荒川沿いから見る景色の一部。どこまでも続く自然に心が和む。いつまでも残しておきたい風景である。</p>
<p>岩槻区コミュニティバス「岩槻城址公園」下車、徒歩20分</p>		<p>撮影年月</p>

武蔵第六天神社

岩槻区

NO・95



周辺図



視点場 武蔵第六天神社

視対象 武蔵第六天神社・街並み

所在地 岩槻区大戸

都市景観構成要素
 自然景観: 桜・菜の花
 歴史文化景観: 武蔵第六天神社

方向
 (視点場から) 南

景観の特徴
 春には桜のトンネルが、武蔵第六天神社へ誘うかのように咲き誇る。神社の裏手には、元荒川が緩やかに流れており、のどかな風景となっている。

アクセス方法

東武野田線「岩槻駅」よりバス、しらこぼと水上公園行き、越谷駅行き又は荻島小学校行き「大戸」下車、徒歩12分

撮影年月

2007年4月 正午

川通公園

岩槻区

NO・96



周辺図



視点場 川通公園

視対象 富士山

所在地 岩槻区長宮792-1

都市景観構成要素
自然景観：富士山・田圃
市街地景観：川通公園
(やまぶきスタジアム)

方向
(視点場から) 南西

景観の特徴
さいたま市岩槻区と春日部市の市界から富士山を望む。手前に見えるやまぶきスタジアムは多くの利用客がおり、視点場としては良いのではないだろうか。

アクセス方法

東武野田線「東岩槻駅」より徒歩40分
又は東武野田線「豊春駅」より徒歩37分

撮影年月

2008年2月 午前11時

元荒川(大野島水管橋)

岩槻区

NO・97



周辺図



アクセス方法

東武野田線「岩槻駅」よりバス、しらこぼと水上公園行き、越谷駅行き又は萩島小学校行き「大戸」下車、徒歩5分

視点場 元荒川(大野島水管橋)

視対象 富士山

所在地 岩槻区大野島

都市景観構成要素
自然景観: 富士山
市街地景観: 大野島水管橋・岩槻区の街並み

方向
(視点場から) 南西

景観の特徴
朱塗りの水管橋が周囲のアクセントとなり、橋自体が景観のポイントとなっているが、そこから眺める風景もまた良いものである。

撮影年月

2008年2月 午前11時

元荒川(大野島水管橋)

岩槻区

NO.98



周辺図



アクセス方法

東武野田線「岩槻駅」よりバス、しらこぼと水上公園行き、越谷駅行き又は萩島小学校行き「大戸」下車、徒歩5分

視点場 元荒川(大野島水管橋)

視対象 岩槻文化公園方面

所在地 岩槻区大野島

都市景観構成要素
自然景観: 元荒川
市街地景観: 大野島水管橋

方向
(視点場から) 北西

景観の特徴
元荒川に架かり、赤色が際立つ大野島水管橋からみた景色。川沿いには四季折々の花が咲く。時間によって変化する景色は見るだけで気持ちが良い。

撮影年月

2007年4月 午後4時

元荒川(大野島水管橋)

岩槻区

NO.99



周辺図



アクセス方法

東武野田線「岩槻駅」よりバス、しらこぼと水上公園行き、越谷駅行き又は萩島小学校行き「大戸」下車、徒歩5分

視点場 元荒川(大野島水管橋)

視対象 大戸の土手

所在地 岩槻区大野島

都市景観構成要素 自然景観: 元荒川・大戸の土手

方向 (視点場から) 南東

景観の特徴 晴天時には川岸の緑が水面に映り、元荒川の特徴である自然の豊かさを眺めることができる。また、水管橋は車の往来が無く、視点場として優れている。

撮影年月

2007年11月 正午

岩槻台地

岩槻区

NO・100



周辺図



アクセス方法

埼玉高速鉄道「浦和美園駅」よりバス、岩槻駅行き「和土郵便局」下車、徒歩5分

視点場 岩槻台地

視対象 富士山

所在地 岩槻区笹久保

都市景観構成要素 自然景観：富士山・岩槻区の田圃
市街地景観：緑区の街並み

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 岩槻台地から見る富士山。視点場は高台で、眺望している先は平地なため綺麗な富士山が望める。

撮影年月

2008年2月 午前11時

しらこぼと水上公園周辺

岩槻区

NO・101



周辺図



アクセス方法

東武野田線「岩槻駅」よりバス、しらこぼと水上公園行き、越谷行き又は菟島小学校行き「末田」下車、徒歩15分

視点場 しらこぼと水上公園周辺

視対象 富士山

所在地 岩槻区末田

都市景観構成要素 自然景観：見沼田圃・富士山
市街地景観：埼玉スタジアム2002

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 広大な田圃の中に、巨大な建造物である埼玉スタジアム2002が浮かぶ。自然との対比が興味深い。

撮影年月

2006年1月 午前8時

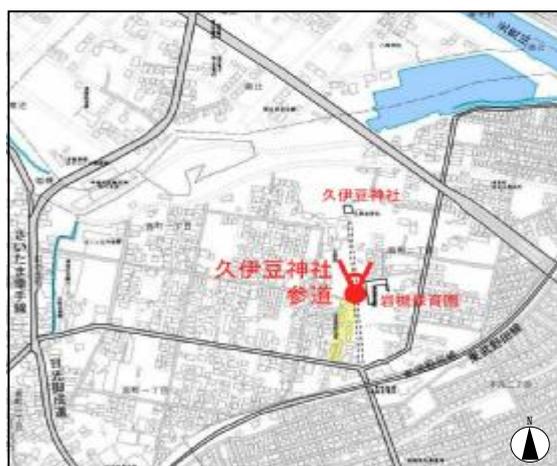
久伊豆神社参道

岩槻区

NO・102



周辺図



視点場 久伊豆神社参道

視対象 久伊豆神社

所在地 岩槻区宮町2-6-55

都市景観
構成要素 自然景観: 参道の並木
歴史文化景観: 参道・鳥居

方向
(視点場から) 北

景観の特徴 久伊豆神社は、今から約1300年前に建立された岩槻の総鎮守である。参道から見る神社は悠久の歴史を感じさせる。

アクセス方法

東武野田線「岩槻駅」より徒歩15分

撮影年月

2006年10月 正午

時の鐘周辺

岩槻区

NO・103



周辺図



アクセス方法

東武野田線「岩槻駅」より徒歩10分
 又は岩槻区コミュニティバス「岩槻区役所」下車、徒歩3分
 又は東武野田線「岩槻駅」よりバス、国立東埼玉病院行き
 「岩槻区役所前」下車、徒歩3分

視点場 時の鐘周辺

視対象 時の鐘

所在地 岩槻区本町6-229

都市景観
構成要素 歴史文化景観:時の鐘

方向
(視点場から) 北西

景観の特徴 時の鐘は岩槻城の鐘楼で、寛文11年(1671年)当時の岩槻城主阿部正春が渋江口に設置したもの。今後の景観づくりに活かしていきたい資源でもある。

撮影年月

2005年7月 午後4時